



2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月9日

上場会社名 株式会社ランド 上場取引所 東
コード番号 8918 URL http://www.land.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松谷 昌樹
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 佐瀬 雅昭 TEL 045-345-7778
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第3四半期の連結業績（2024年3月1日～2024年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	4,725	549.4	977	-	970	-	744	-
2024年2月期第3四半期	727	△81.3	△135	-	△117	-	△127	-

(注) 包括利益 2025年2月期第3四半期 744百万円 (-%) 2024年2月期第3四半期 △127百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2025年2月期第3四半期	円 銭 0.50	円 銭 0.50
2024年2月期第3四半期	△0.09	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年2月期第3四半期	百万円 10,087	百万円 8,773	% 86.9
2024年2月期	9,847	7,574	76.8

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 8,763百万円 2024年2月期 7,564百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年2月期	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 0.10	円 銭 0.10
2025年2月期	-	0.00	-		
2025年2月期（予想）				-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益		1株当たり 四半期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,800	176.0	1,000	334.3	1,000	295.0	900	274.9	0.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

なお、重要な子会社には該当しないものの、株式会社YAKATABUNE及び株式会社CPNを設立したことにより、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期3Q	1,545,140,000株	2024年2月期	1,461,807,333株
② 期末自己株式数	2025年2月期3Q	7,257,097株	2024年2月期	7,257,097株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年2月期3Q	1,487,656,218株	2024年2月期3Q	1,433,716,903株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

なお、2025年2月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる普通株式数については、当第3四半期会計期間末における発行済株式数（自己株式を除く）1,537,882,903株を使用しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2024年3月1日～2024年11月30日)におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善及びインバウンド需要の増加等により、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、原材料価格、エネルギー価格の高騰や、海外景気の下振れリスク、金融資本市場の変動等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属する不動産業界におきましては、建設資材価格の高騰により建築コストの上昇などの懸念はありますが、日本の低金利と円安を背景に国内及び海外投資家による不動産投資姿勢は引き続き旺盛な状況が続いております。

また、当社グループが参入する再生可能エネルギー市場においては、日本政府による2050年カーボンニュートラル宣言の下、2030年度に温室効果ガス排出を2013年度比46%削減するとの目標が設定されています。国際的には、昨年開催された国連気候変動枠組条約(COP28)及び米国のインフレ抑制法による気候変動対応など、脱炭素化社会の実現への取り組みは、一層進展することが見込まれており、今後も国内を始め世界的にも再生可能エネルギー市場は順調に拡大していくものと期待されています。

このような環境下において、当社グループは「豊かで快適な暮らしの創造」を企業理念とし、経営基盤の強化を図るとともに、更なる企業価値の向上を目指し、最大限の努力を継続してまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,725百万円(前年同期比549.4%増)、営業利益は977百万円(前年同期は135百万円の営業損失)、経常利益は970百万円(前年同期は117百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は744百万円(前年同期は127百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

報告セグメントの業績につきましては、以下のとおりであります。

なお、各報告セグメントの金額は、セグメント間取引を相殺消去する前の金額であります。

(不動産事業)

不動産事業につきましては、共同事業形式による事業用地の売却及び買取再販案件の引渡しによる売上計上を行った結果、売上高は4,725百万円(前年同期比746.7%増)、営業利益は1,418百万円(前年同期は16百万円の営業利益)となりました。

(再生可能エネルギー関連投資事業)

再生可能エネルギー関連投資事業につきましては、共同事業形式による太陽光発電所の売却活動及び新規案件の仕入活動に注力したものの、当第3四半期連結累計期間における売上計上には至らず(前年同期は157百万円の売上)、営業損失は81百万円(前年同期は184百万円の営業利益)となりました。

(その他事業)

その他事業につきましては、新たに設立した連結子会社等の事業費用等を計上した結果、営業損失36百万円(前年同期は11百万円の売上及び33百万円の営業損失)を計上しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ240百万円増加し、10,087百万円となりました。

これは、主に不動産投資事業において資金回収が進んだことにより、現金及び預金が増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ959百万円減少し、1,313百万円となりました。

これは、主に第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の転換による減少及び前受金の減少によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の転換による資本金及び資本剰余金の増加及び親会社株主に帰属する四半期純利益744百万円を計上した結果、前連結会計年度末に比べ1,199百万円増加し、8,773百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の通期連結業績予想につきましては、2024年4月11日付「2024年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で発表しました数値から変更しておりません。

なお、業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,414,882	3,676,721
販売用不動産	256,589	558,779
仕掛販売用不動産	488,090	76,226
共同事業出資金	6,068,935	4,354,221
短期貸付金	360,000	660,000
その他	176,589	681,174
貸倒引当金	△5,071	△6,739
流動資産合計	9,760,017	10,000,384
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,950	13,950
減価償却累計額	△6,628	△7,217
建物及び構築物 (純額)	7,321	6,733
その他	33,911	37,012
減価償却累計額	△28,025	△30,725
その他 (純額)	5,885	6,287
有形固定資産合計	13,207	13,020
無形固定資産	1,251	732
投資その他の資産		
投資有価証券	45,000	45,000
長期貸付金	32,149	31,148
その他	61,470	61,540
貸倒引当金	△66,070	△64,584
投資その他の資産合計	72,549	73,104
固定資産合計	87,008	86,857
資産合計	9,847,025	10,087,241
負債の部		
流動負債		
短期借入金	144,600	194,200
1年内返済予定の長期借入金	315,183	316,843
未払費用	300,749	307,641
前受金	691,500	77,000
未払法人税等	7,727	240,815
引当金	10,549	8,058
その他	56,590	53,698
流動負債合計	1,526,899	1,198,257
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	600,000	—
長期借入金	146,070	115,596
固定負債合計	746,070	115,596
負債合計	2,272,969	1,313,853

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	309,999
資本剰余金	2,987,818	3,287,770
利益剰余金	5,090,791	5,690,128
自己株式	△524,304	△524,260
株主資本合計	7,564,305	8,763,637
新株予約権	9,750	9,750
純資産合計	7,574,055	8,773,387
負債純資産合計	9,847,025	10,087,241

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
売上高	727,747	4,725,923
売上原価	400,688	3,177,901
売上総利益	327,059	1,548,022
販売費及び一般管理費	462,777	570,440
営業利益又は営業損失(△)	△135,718	977,581
営業外収益		
受取利息	22,767	7,008
受取手数料	11,587	—
還付消費税等	11,557	7,865
その他	15,031	1,766
営業外収益合計	60,945	16,640
営業外費用		
支払利息	12,988	11,237
社債発行費	29,578	—
役員弔慰金	—	12,000
その他	434	952
営業外費用合計	43,001	24,190
経常利益又は経常損失(△)	△117,774	970,031
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△117,774	970,031
法人税、住民税及び事業税	10,018	225,238
法人税等合計	10,018	225,238
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△127,792	744,793
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△127,792	744,793

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△127,792	744,793
四半期包括利益	△127,792	744,793
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△127,792	744,793
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

1. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年4月18日開催 取締役会決議	普通株式	145,456	0.1	2024年2月29日	2024年5月9日	利益剰余金

(2) 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間末日後となるもの

該当事項はありません。

2. 株主資本の金額の著しい変動

当第3四半期連結累計期間において行われた第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の一部転換の内容は以下の通りであります。

(1) 新株予約権の行使個数		12個
(2) 発行した株式の種類及び株式の数	普通株式	83,333,330株
(3) 行使価額の総額		600,000千円
(4) 資本金の増加額		299,999千円
(5) 資本準備金の増加額		299,999千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	5,576千円	3,807千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産	再生可能エ ネルギー関 連投資	計				
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	347,150	—	347,150	11,818	358,968	—	358,968
その他の収益	211,002	157,776	368,779	—	368,779	—	368,779
外部顧客への売上高	558,153	157,776	715,929	11,818	727,747	—	727,747
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	558,153	157,776	715,929	11,818	727,747	—	727,747
セグメント利益又は 損失(△)	16,496	184,572	201,068	△33,045	168,023	△303,741	△135,718

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに帰属しない全社費用が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)と四半期連結損益計算書の営業損失は一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産	再生可能エ ネルギー関 連投資	計				
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	342,527	—	342,527	—	342,527	—	342,527
その他の収益	4,383,396	—	4,383,396	—	4,383,396	—	4,383,396
外部顧客への売上高	4,725,923	—	4,725,923	—	4,725,923	—	4,725,923
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	4,725,923	—	4,725,923	—	4,725,923	—	4,725,923
セグメント利益又は 損失(△)	1,418,986	△81,339	1,337,646	△36,130	1,301,515	△323,934	977,581

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに帰属しない全社費用が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。